

多数満点合格者！

## 第13回やくも学ジュニア検定が行われました

10月2日、町内の小学校3年生以上を対象に、教育委員会が毎年行っている「やくも学ジュニア検定」が八雲会場(公民館)、落部会場(落部小)の2か所で実施されました。

この検定は、小学校3・4年生社会科の地域学習の一環で、“ふるさと八雲”を知る目的に実施しております。

100点満点中70点以上が合格点で、今年度は11名の子どもたちが挑戦し、多数の合格者が出ました。平均点は92.7点で、これまでの最高点となりました。

今回受験した皆さんが意欲的に学んできたことがうかがえました。



Googleスタッフから学ぶ

## 「Google for Education パートナー自治体プログラム」を活用した探究活動の発表会が行われました

10月18日、八雲中学校3年生が上記プログラムを活用して取り組んできた「探究活動」の発表会がおこなわれました。

この活動は、Googleスタッフの複数回の訪問や、オンラインで、「情報を得たり活用したりする手法」や「主張や考えを相手に効果的に伝える技法」など、グローバル社会で求められるスキル指導が行われました。生徒たちはそれぞれが追求したいテーマで活動を進め、当日は下級生への発表が行われました。見やすく整理された映像や、身振り等で聞いている人を引き付ける話し方などの工夫が多く見られ、この活動への意欲や足跡を感じることができました。

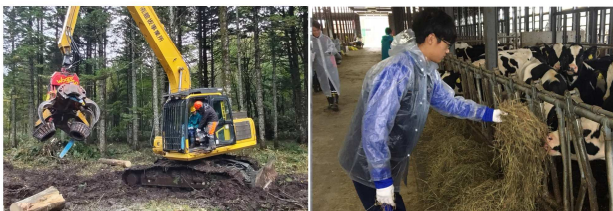


八雲町の一次産業に触れよう

## 八雲高校1年生の林業、酪農の見学・体験が行われました

10月19日～20日の2日間の日程で、八雲高校1年生の「総合的な探究の時間」を活用し、将来の進路選択に活かす目的に、1次産業の見学・体験が行われました。

1日目に行われた林業現場体験では、(有)館坂事業所と八雲産業(株)八雲事業所の協力のもと高性能林業機械のハーベスタへの乗車体験や、チェーンソー操作の説明を受けるなどの体験をしました。2日目は、青年舎大関牧場の見学を行い、飼育されている乳牛への給餌を体験するなど、2日間をとおして、一次産業に触れることとなりました。



将来の夢に向かって

## 八雲高校「進路の日」が行われました

11月10日、八雲高校生の進路活動の展開、意識の高揚を図ることを目的に、「進路の日」が行われました。

坂田莉子さん(倶知安町：保健師)、シヒラ竜也さん(漫画家、八雲町まちづくり応援大使)の八高卒業生2名が講師とし招かれ、進路や夢に向かって、今からできることや今しかできないことなどについてを自身の体験談を基にした全体講話が行われたほか、パネリストを招いて、実施された高校2年生のグループごとによる研究発表では、パネリストの方々から受けた助言に刺激を受けた様子でした。

